

第5回

関東小中学生選抜クライミング選手権大会

開催要項

競技種別：ボルダリング

日時：平成30年（2018年）11月11日（日）

主催：関東地区山岳連盟

主管：栃木県山岳・スポーツクライミング連盟

大会実行委員会：委員長 佐久間 利美

共催：壬生町教育委員会

後援：壬生町

協賛：浅草クライミング

会場：壬生町総合運動場体育館 ボルダリングウォール

住所：〒321-0214 栃木県壬生町大字壬生甲3 8 2 8 番地

TEL：0 2 8 2 - 8 2 - 2 3 4 5

協力：栃木県高等学校体育連盟登山専門部

競技方式：予選：コンテスト方式

（※他の選手のアテンプトは観察することができる。1つの課題につきアテンプトは5回までしかできない。）

決勝：IFSC 決勝方式（※IFSC 国際競技規則を一部変更して実施。）

競技種別：中学生男子、中学生女子、小学生男子、小学生女子

参加資格：各都道府県山岳連盟において選出された小学4年生～中学3年生

参加定員：96名（各都道府県12名以内とする）

※登録選手が12名に満たない都県が多数ある場合、他の都県の登録予備選手の出場を認めることがある。

この場合、該当する都県の様式1の連絡責任者に10月21日（日）までに連絡する。

※参加に当たっては（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会の選手登録を行うこと。

選手登録の詳細は（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会のホームページを参照のこと。

チーフルートセッター：芝田将基（モリス）

ルートセッター： 平野正行（ロストキャニオン） 五月女美元（ロストキャニオン）

スケジュール：

※予定は各種別の参加人数や進行により前後する場合があります。

11月11日(日)	全種別	
選手受付	8:00～8:30	受付終了後は開会式までアップ
開会式	9:00	
予選	9:30～12:25	小学女子、小学男子、中学女子、中学男子の順で行う。
ルートセット	12:25～14:25	
決勝 (各種別とも2課題)	14:30～15:30 15:30～16:30	小学男子・小学女子(※同時進行) 中学男子・中学女子(※同時進行)
表彰式・閉会式	17:00	

表彰：各種別3位までを表彰し、賞状及びメダルを授与する。

申込方法：所定の様式を栃木県山岳・スポーツクライミング連盟のホームページ（<http://tochigaku.jp/climbing.html>）からダウンロードし、以下の手順に従って申し込むこと。

様式1 参加登録申請書

必要事項を入力の上、申込期間中に電子メール添付にて提出すること。

様式2 個人票

必要事項を入力の上、申込期間中に郵送で提出すること（消印有効）。なお、登録予備選手の個人票も同時に提出すること。

様式3 コーチ・トレーナー登録申請書

本大会では、各都県を代表するコーチ及びトレーナー各1名のアイソレーションゾーン及びコーチエリアへの進入を認める。尚、本大会では、成績などに関する抗議の申し立ては、コーチのみ可能とするため、各都県は必ずコーチの登録を行うこと。登録申請書は申込期間内に電子メール添付にて提出すること。

選手変更

当初の登録選手が何らかの事情で参加できなくなった場合は、登録予備選手から交代選手を出場させることができる。この場合、11月4日(日)までに電子メールで交代選手の様式2を添付して連絡のこと。

申込・問い合わせ先：

栃木県山岳・スポーツクライミング連盟副理事長 北村誠一 taube@eos.ocn.ne.jp

〒320-0057 栃木県宇都宮市中戸祭1-1-20

電話：090-9011-6477

申込期間：平成30年10月1日(月)～19日(金)（当日消印有効）

分担金及び参加料：

- ① 分担金：40,000円（都県岳連。不参加の場合も納入する）
- ② 参加料：3,000円（選手1名あたり。保険料を含む）

① ②は、10月21日(月)までに以下の口座に一括して振り込むこと。

銀行名	中央労働金庫
支店名	宇都宮支店
通帳の種類	普通
口座番号	1067154
口座名義	栃木県山岳連盟 会計担当 東 和之
口座名義フリガナ	トチギケンサンガクレンメイ カイケイタントウ ヒガシカズユキ

キャンセル：10月21日（日）までに電子メールで連絡すること。それ以降のキャンセルや不参加に関する参加料の返却はしない。

【その他】

- ゼッケンは主催者が準備し、当日配布する。
- 都県岳連旗一流を11月9日（金）、10日（土）の9時～12時の時間指定で会場（壬生町総合運動場 体育館気付 栃木県山岳・スポーツライミング連盟宛）に送付すること。
- 競技に関する詳細事項は、様式1の連絡責任者へ送付する。

【注意事項】

- ① 本大会は競技中の事故に関しては主催者側で応急処置は行いが、その後の責任は一切負わない。
- ② 大会期間中の肖像権は主催者にあるものとする。
- ③ 競技会当日に荒天、災害が発生し、選手の安全が確保できないと判断したときは競技を中断、中止する場合がある。